

平成 27 年 11 月 19 日

陸運安全協力会 会員各位
環境安全課長殿
操油課長殿

昭和四日市石油(株)四日市製油所
陸 運 安 全 協 力 会
当番幹事 日本石油輸送(株)

平成 27 年 11 月度 陸運パトロール結果について (報告)

1. 日 時 平成 27 年 11 月 19 日
2. 場 所 ローリー積場 (反省会は塩浜クラブ)
3. 点検台数 白油積場 (19 台)、黒油積場 (10 台)、L P G (0 台)
4. 参 加 者 29 名 (敬称略)
 - 昭四 (3 名) 福岡操油課長、市川課長代理、中村操油係長、鶴飼環境安全課員
 - 昭シ (1 名) 昭シ業務センター 石原副センター長
 - 会員 (24 名)
 - 昭永工業 (山下、伊藤、河合、細井、岩野)
 - 上野運輸 (石堂、大賀)、日本通運 (森)、ニヤクコーポーション (杉山)
 - 暁興産 (伊藤、加藤)、日本石油輸送 (茂野)、昭豊運輸 (福田)、旭運輸 (寺西)
 - 伊藤運送 ()、岩谷物流 ()、河西瀝青運輸 ()、共栄運輸 (大澤)
 - 鴻池運輸 ()、三永産業 (中村)、滋賀自工 (曾我)、鈴定運輸 ()、大進運輸 ()
 - 東海石油運輸 (多和田)、東陽興業 (加藤)、ニッコー ()、二和運輸 ()
 - ホリカワ運送 (川村)、マルイ運送 (坂山)、明三孔物量 (堀井)、安藤運輸 (岸田)
 - 共栄ロジックサービス ()、三洋輸送 (北村)、信和運輸 (卯月)、タカラ ()
 - 中部共栄 ()、名鉄急配 () 南沙産業 (松尾)、成瀬酸素運輸 ()
 - 半田アポロ油送 ()、バロンパーク ()、マルエイ運輸 ()
 - 事務局 (森)

5. 指摘および評価事項

共通指摘事項

- 指差呼称については、指差し動作は行われているが、声は小さい。
(声が聞こえない または全く出ていないケースもある。)
- 積み込み中はパネル監視が中心で、ハッチへの目配りが不足している場合が多い。

指差呼称と積み込み時の監視以外の指摘事項はつぎのとおりでした。

- ・ 遠くから 1 時間半かけて積み込みに来ている乗務員さんがしっかり作業していた。
- ・ 歯止め確認とハーネスをまとめて指差呼称していた。
- ・ 黒油でローリー油種クリップが備えられていない車があった。
- ・ 指差呼称でなく、ジャンケンのゲーのような指差呼があった。

- ・ずーとパネル監視位だけの例があった。（乗務員に注意喚起した）
- ・輪留めがタイヤにびったり接触している例があった。（乗務員に注意喚起した）
- ・ハーネス脱ぐとき靴を履いたままの乗務員がいた。
- ・ハッチの最終確認がされていない例があった。
- ・残油確認時アームをハッチ上に先に出しているの、アームが邪魔で中がよく見えない。
手順通りにやって頂きたい。
- ・風のある日はアームが動くので、特に注意してほしい。
- ・地上で急いで小走りの乗務員がいた。（落ち着いて作業をお願いします。）
- ・アームを入れてから油種札を付けていた。（誤積み防止のため先に取り付けること。）
- ・手首だけの指差呼称があった。（腕が振れていない中途半端な指差）
- ・シートベルト着用と構内走行速度、一時停止のパトロールでは、構内速度は全車順守していた。センターで伝票を受け取った後の一時停止では、左側は身を乗り出さないとよく見えな
いはずだが、背もたれにもたれたまま、形だけの（よく見えなはずなのに）指差の例が多
かった。窓を開けてきちんと確認している乗務員もいました。
- ・積み込み完了後、出発時にシートベルトがされていない乗務員がいました。
- ・ベテラン乗務員なのに、底弁確認なし、油種プレート取り付けなし、指差呼称なしで、作業
はテキパキしていたが、最後の水抜きコック開け、輪止めを足で移動などが見られた。
- ・ハーネス着用時、ストッパーを確認して取り付けの慎重な作業がありました。

質問：積み込み終了ハッチのアームを上げた時他のハッチのパージが終了した場合、パージ終
了ハッチの積み込みを優先してよいか。

回答：ガスパージは時間制限があるので、終了ハッチのアームを一度下げて、パージ終了の
ハッチの積み込みを行って下さい。

11月のパトロール結果の集計は以下のとおりです。

	母数	31
静電気防止	良い	31
	手袋のまま	0
転落事故防止	良い	31
	ローリー上で脱着	0
溢れ、混油防止	良い	28
	確認不十分	3
誤積防止	良い	28
	確認不十分	3
溢れ防止	良い	30
	斜め挿入	1
漏油防止	良い	30
	確認不十分	1
最終確認	良い	30
	確認不十分	1
積込監視	良い	25
	パネル中心	6
指差呼称	1. 全くなし	2
	2. 指差のみ	9
	3. 声が小さい	7
	4. 良い	10
	5. 非常に良い	3

6. 昭四指導・連絡事項

環境安全課より

- ・12月17日 昭四幹部と協力会社の年末合同パトロールがあります。陸上出荷地区もパトロールしますのでよろしくお願いします。

中村係長より

- ・指差がない呼称だけの例がありました。ご注意ください。
- ・年末にかけて消えかかっている道路表示を書き換えを行います。通行に支障がある場合が出てきますのでご協力をお願いします。
- ・TDP 装置建設、オフサイト配管検査工事で構内の通行止め箇所があります。陸上出荷関係では潤滑油関係で支障がありますが、ご協力をお願いします。

市川課長代理より

- ・40歳代の方でしっかり指差呼称されていました。初めから全部見たらマイスター推薦候補の方がいました。
2台目の方も監視位置もアーム傍でよく、積込み完了後の油切り20秒くらいかけて丁寧でアームの取扱いも丁寧でした。指差呼称も非常に良いのでマイスターに推薦させて頂きました。

福間課長より

- ・早朝よりパトロールご苦労様でした。
- ・マイスターに1名の方を推薦しました。以前にもマイスター推薦があった方かもしれません。
- ・ガスパージを行う前に受け缶の油をハッチに戻す例が見られました。液体の油がガス回収設備に入ってトラブルの原因になりますので、受け缶の油はガスパージ前にはハッチには入れないで下さい。

事務局（会長）より

- ・指差呼称の改善成果が定量化（数値化）できるように工夫し、車番入りの一覧表を運行管理者に提示できるよう準備しています。幹事会で承認後に実施します。

大同環境安全部長より

- ・早朝よりパトロール実施頂き有難うございます。
皆様のご協力でここまで大きな事故トラブルはありませんが、最近シェルター内での油漏れがありました。これから気温の下がる年末にかけて日々確実な作業で無事故・無災害を継続してまいりましょう。
年始にお願いした【ルールを守る】と【トラブルを拡大させない（報連相の徹底）】について継続をお願いします。
昭和シェルの亀岡社長より、新聞紙上で報道の他社との経営統合について、両社の製油所は補完関係にあるので強靱なネットワークを作って海外展開を含めて総合エネルギー企業と

して成長を目指すものである。 と説明がありました。 四日市製油所は、安全安定操業を基調として連続運転を行い皆様に必要とされる製油所として操業していく所存です。

7. その他 (事務局)

10月の運行管理者会議の席上、運送員マニュアルの改訂版が配布されていますが、欠席会社には事務局より送付しました。 届いてない会社がありましたらご連絡をお願いします。

以上